

# 【茶】の【高温】対策について

<10月>

宮崎県総合農業試験場専門技術センター

## (1) 予想される被害状況

- ・ 秋整枝後の再萌芽による翌年の一番茶の減収

## (2) 事前対策

- ・ 秋季の天気予報を参考に、平均気温が18～19℃以下となる時期を見計らって秋整枝を行う。

## (3) 事後対策

- ・ 秋整枝後の高温により20%超の冬芽に再萌芽が発生した場合には、11月中旬頃までに秋整枝位置から0.5～1.0cm上げた高さで再整枝する。